

# シュロダー・ラテンアメリカ株投資

追加型投信／海外／株式

## 交付運用報告書

第15期(決算日2022年9月30日)

作成対象期間(2021年10月1日～2022年9月30日)

第15期末(2022年9月30日)	
基準価額	8,778円
純資産総額	4,393百万円
第15期	
騰落率	27.4%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は期末の基準価額に分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、シュロダー・インベストメント・マネジメント株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>  
右記の委託会社のホームページの「投資信託一覧」から当ファンドを選択することにより、運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「シュロダー・ラテンアメリカ株投資」は、このたび第15期の決算を行いました。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてラテンアメリカ諸国の株式への投資を行うことにより、長期的な信託財産の成長を目的に積極的な運用を行います。

当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

シュロダー・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-3  
丸の内トラストタワー本館21階

当運用報告書に関するお問い合わせ先

- ・投資信託営業部 電話番号 03-5293-1323
- ・受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日は除く)
- ・インターネットホームページ <http://www.schroders.co.jp/>

Schroders

シュロダー・インベストメント・マネジメント

## 運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2021年10月1日～2022年9月30日)



期首：6,888円

期末：8,778円(既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：27.4%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCI EMラテンアメリカ・インデックス(円ベース)は、期首(2021年9月30日)の値が基準価額と同一となるように、MSCI EMラテンアメリカ10/40インデックス(円ベース)は、2021年12月18日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドのベンチマークは、MSCI EMラテンアメリカ10/40インデックス(円ベース)(新ベンチマーク)です。詳細は後述をご参照ください。2021年12月18日付でMSCI EMラテンアメリカ・インデックス(円ベース)(旧ベンチマーク)から変更しているため、旧ベンチマークと新ベンチマークを併記しております。

### ○基準価額の主な変動要因

期首6,888円でスタートした基準価額は、8,778円(分配後)で期末を迎え、期首比27.4%(分配金再投資ベース)の上昇となりました。一方、期首におけるベンチマークであるMSCI EMラテンアメリカ・インデックス(円ベース)(旧ベンチマーク)は、27.6%の上昇で、当ファンドは、旧ベンチマークを0.1下回りました。

ラテンアメリカ株式市場は、コモディティ価格の上昇などが支援材料となり堅調に推移したブラジルやペルー、チリ等が牽引し、上昇しました。

1万口当たりの費用明細

(2021年10月1日～2022年9月30日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	161 ( 77 ) ( 77 ) ( 7 )	2.068 (0.990) (0.990) (0.088)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率  ・ファンドの運用判断、受託会社への指図 ・基準価額の算出ならびに公表 ・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等 ・購入後の情報提供 ・運用報告書等各種書類の交付 ・口座内でのファンドの管理、および事務手続き等 ・ファンドの財産保管・管理 ・委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	8 ( 8 )	0.103 (0.103)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	0 ( 0 )	0.004 (0.004)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 費 用 ) ( そ の 他 )	21 ( 13 ) ( 1 ) ( 3 ) ( 3 )	0.264 (0.167) (0.012) (0.043) (0.042)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用 ・その他は、グローバルな取引主体識別子(LEI:Legal Entity Identifier)登録費用、金銭信託手数料、信託事務の処理に要するその他の諸経費等
合 計	190	2.439	
期中の平均基準価額は、7,784円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

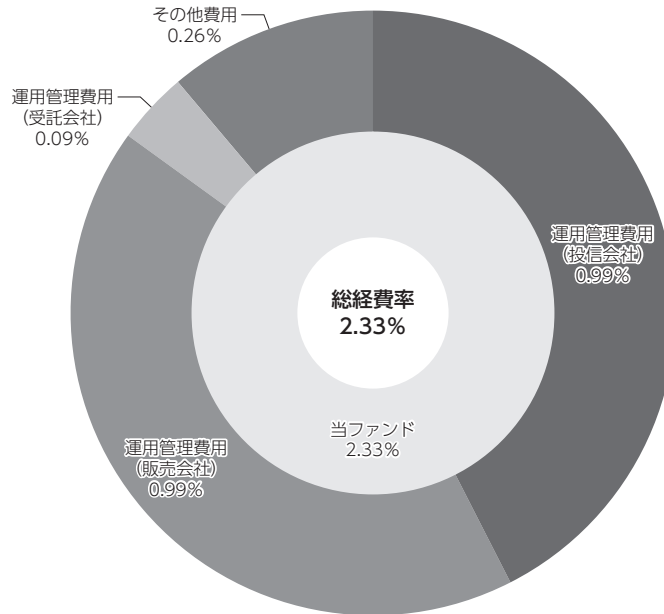
(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く)が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.33%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

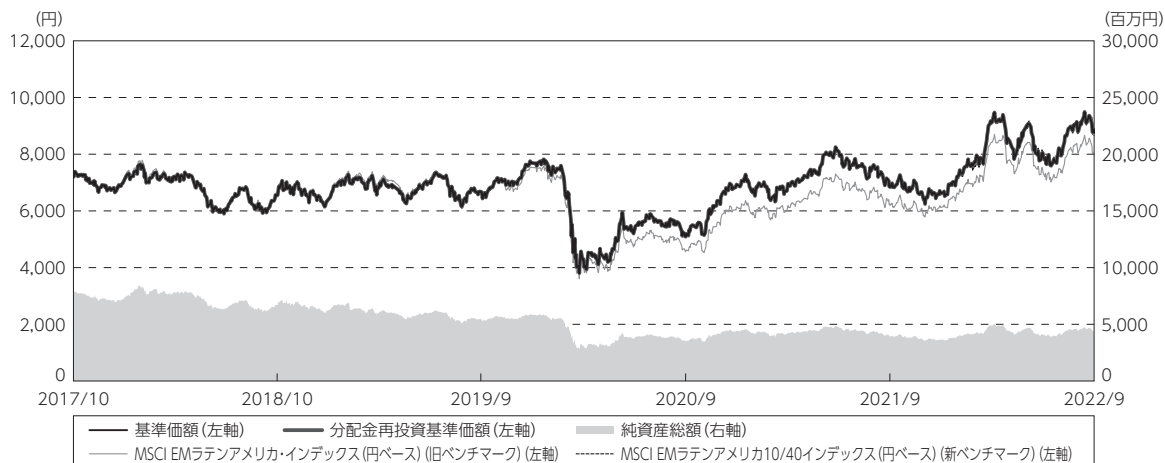
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2017年10月2日～2022年9月30日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCI EMラテンアメリカ・インデックス (円ベース) (旧ベンチマーク) は、2017年10月2日の値が基準価額と同一となるように、MSCI EMラテンアメリカ10/40インデックス (円ベース) (新ベンチマーク) は、2021年12月18日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2017年10月2日 決算日	2018年10月1日 決算日	2019年9月30日 決算日	2020年9月30日 決算日	2021年9月30日 決算日	2022年9月30日 決算日
基準価額 (円)	7,197	6,543	6,675	5,090	6,888	8,778
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 9.1	2.0	△ 23.7	35.3	27.4
MSCI EMラテンアメリカ・インデックス (円ベース) (旧ベンチマーク) 騰落率 (%)	—	△ 8.2	1.8	△ 32.2	37.1	27.6
純資産総額 (百万円)	7,710	6,693	5,456	3,491	3,945	4,393

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドのベンチマークは、MSCI EMラテンアメリカ10/40インデックス (円ベース) (新ベンチマーク) です。詳細は後述をご参照ください。2021年12月18日付でMSCI EMラテンアメリカ・インデックス (円ベース) (旧ベンチマーク) から変更したため、算出可能なMSCI EMラテンアメリカ・インデックス (円ベース) (旧ベンチマーク) の騰落率を記載しております。

**投資環境**

(2021年10月1日～2022年9月30日)

当期の先進国株式市場は、ロシアによるウクライナへの侵攻が重しとなる局面もあったものの、上昇して終わりました。ロシアによるウクライナへの侵攻に対し欧米諸国は多くの制裁措置を実施しました。また、この侵攻を受けてコモディティ価格が上昇し、物価上昇や金融政策の引き締めが経済成長見通しに与える影響についての懸念が高まりました。このような環境下、ラテンアメリカ株式市場は上昇しました。

ブラジルは、コモディティ価格の上昇などが支援材料となり、株式市場は上昇しました。中央銀行による政策金利の引き上げが物価上昇率に影響を与えたとみられ、足元では消費者物価指数が下落傾向となり、経済指標も改善が見られています。ペルーは、政治的な不透明感が高まった一方、コモディティ価格の上昇が支援材料となり、株式市場は上昇しました。チリは、憲法改正をめぐるプロセスの一進一退が重しとなったものの、コモディティ価格の上昇が支援材料となり、株式市場は上昇しました。コロンビアは、株式市場は上昇したものの、大統領選挙の実施に伴う政治的な不透明感の高まり等が材料視され、上昇幅は相対的に小幅となりました。メキシコも株式市場は上昇しました。

(各市場の騰落は、円ベースで記載しております。)

**当ファンドのポートフォリオ**

(2021年10月1日～2022年9月30日)

当ファンドが主要投資対象としているシュローダー・ラテンアメリカ株マザーファンドの運用について

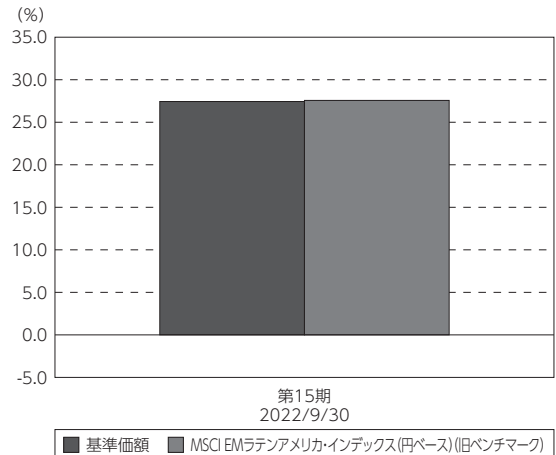
- ・ブラジルは、為替が魅力的な水準にあることや、財政赤字に改善が見られていること等を評価し、オーバーウェイトを維持しました。
- ・メキシコは、景気モメンタムが悪化していること等を懸念し、オーバーウェイトからアンダーウェイトへと変更しました。
- ・チリは、政策の不透明感等を懸念しアンダーウェイトとしていましたが、魅力的な株価水準等を評価しオーバーウェイトへと変更しました。
- ・ペルーは、政治リスク等を懸念し、アンダーウェイトを維持しました。
- ・コロンビアは、巨額の双子の赤字等を懸念し、アンダーウェイトを維持しました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

(2021年10月1日～2022年9月30日)

当期、当ファンドは期首におけるベンチマークを下回るパフォーマンスとなりました。国別では、ブラジルのオーバーウェイト等がプラスに寄与した一方、ペルーのアンダーウェイト等がマイナスに影響しました。銘柄選択では、メキシコの石油・ガス会社（エネルギー）のオーバーウェイト等がプラスに寄与した一方、チリの産業コングロマリット（エネルギー）やペルーの銀行（金融）のオーバーウェイト等がマイナスに影響しました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



- (注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。  
 (注) 当ファンドのベンチマークは、MSCI EMラテンアメリカ10/40インデックス（円ベース）（新ベンチマーク）です。詳細は後述をご参照ください。  
 2021年12月18日付でMSCI EMラテンアメリカ・インデックス（円ベース）（旧ベンチマーク）から変更したため、算出可能な期首におけるベンチマーク、MSCI EMラテンアメリカ・インデックス（円ベース）（旧ベンチマーク）の騰落率を記載しております。

## 分配金

(2021年10月1日～2022年9月30日)

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、当期の収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項目	第15期
	2021年10月1日～ 2022年9月30日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,369

- (注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。  
 (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

短期的な見通しは引き続き懸念材料があるとみています。2023年の経済成長およびインフレ見通しについては不透明感が高くなっています。米国経済は堅調さを見せていますが、予想以上に堅調なものになれば、米連邦準備制度理事会（FRB）は利上げを続け、米ドル高も長期化する可能性があり、これらは新興国にとってはマイナスに影響する可能性があります。グローバルの軟調な経済成長が貿易等の重しとなる可能性もあります。

一方、ラテンアメリカ諸国について、ポジティブな材料もあるとみています。

中国は、引き続きゼロコロナ政策が経済成長の重しとなっており、足元でも新型コロナウイルス感染症数の増加を受けて一部地域でロックダウン（都市封鎖）や規制が実施されています。不動産セクターについても依然問題を抱えています。一方、2022年10月に中国共産党大会の実施が予定されており、2023年3月の全国人民代表大会で主要な人事が発表されるとみていますが、このような重要な政治イベントが終了すれば、新型コロナウイルスに関する政策の柔軟性が高まるものとみています。ゼロコロナ政策から「エンデミック」なアプローチへ政策が転換されれば、株式市場にとってはプラス材料となるとみており、ラテンアメリカ諸国についてもこの恩恵が期待できます。

インフレについてもラテンアメリカ諸国の株式市場および通貨にとって重要な要素となります。グローバルでの軟調な需要や、サプライチェーンのボトルネックの解消等は物価上昇率の低下につながる可能性があります。物価上昇率の低下は金融政策の緩和余地の拡大につながるものとみています。また、米国の物価上昇についてもFRBの政策の方向性に影響を及ぼすことから、ラテンアメリカ諸国にとって重要な要素であると考えます。

## お知らせ

ファンドのベンチマークを「MSCI EMラテンアメリカ・インデックス（円ベース）」から「MSCI EMラテンアメリカ10/40インデックス（円ベース）」へ変更しました。（2021年12月18日から適用）

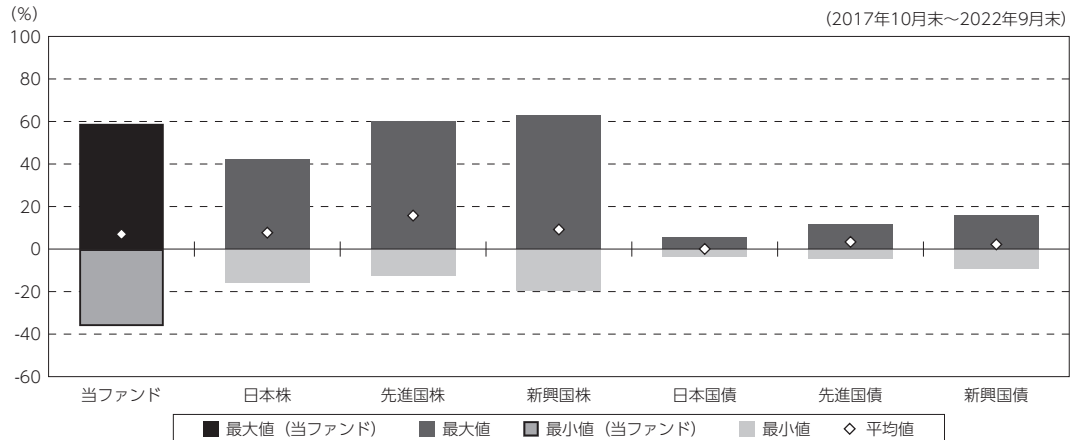
## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2007年9月27日から2027年9月30日まで	
運用方針	主として、マザーファンド受益証券に投資し、長期的な信託財産の成長を目的に積極的な運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	シュローダー・ラテンアメリカ株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	ラテンアメリカ諸国*の株式を主要投資対象とします。ただし、投資対象はこれらの国に限定されないほか、運用者の判断で見直される場合があります。 * MSCI EMラテンアメリカ10/40インデックスの構成国を指します。
運用方法	マザーファンドへの投資を通じて、ラテンアメリカ諸国の株式市場において、割安かつ成長期待のある企業の株式に投資します。ラテンアメリカ諸国の株式を実質的な主要投資対象とし、実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。株式等の実質組入比率については、原則としてフルインベストメントで積極的な運用を行います。	
分配方針	毎決算時（毎年9月30日、ただし当該日が休業日の場合は翌営業日）に、利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等から基準価額水準、市況動向等を勘案し分配を行います。 なお、分配を行わない場合があります。	



(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	58.9	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	15.7
最小値	△ 36.2	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.7	△ 4.5	△ 9.4
平均値	7.0	7.7	15.7	9.2	0.1	3.4	2.2

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2017年10月から2022年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## 当ファンドのデータ

### 組入資産の内容

(2022年9月30日現在)

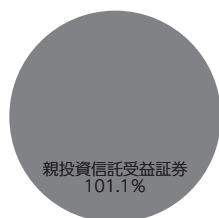
#### ○組入上位ファンド

銘柄名	第15期末
シュローダー・ラテンアメリカ株マザーファンド	101.1%
組入銘柄数	1銘柄

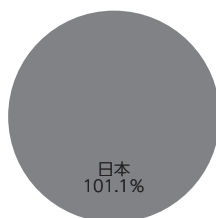
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

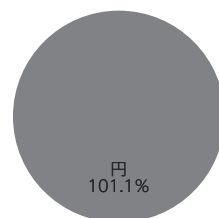
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。

### 純資産等

項 目	第15期末
	2022年9月30日
純 資 産 総 額	4,393,052,242円
受 益 権 総 口 数	5,004,825,046口
1万口当たり基準価額	8,778円

\* 期中における追加設定元本額は18,444,334円、同解約元本額は741,525,150円です。

## 組入上位ファンドの概要

### シュローダー・ラテンアメリカ株マザーファンド

#### 【基準価額の推移】



#### 【1万口当たりの費用明細】

(2021年10月1日～2022年9月30日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式)	11 (11)	0.103 (0.103)
(b) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.003 (0.003)
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	22 (17) (4)	0.208 (0.166) (0.042)
合 計	33	0.314

期中の平均基準価額は、10,442円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。  
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 (注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(投資証券等を含む)が支払った費用を含みません。  
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

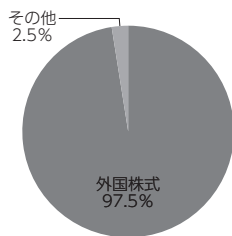
#### 【組入上位10銘柄】

(2022年9月30日現在)

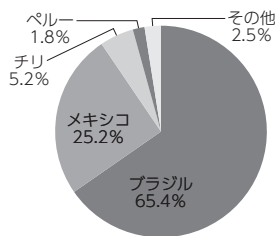
順位	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	VALE SA-SP ADR	素材	米ドル	ブラジル	8.9%
2	PETROLEO BRASILEIRO S.A.-ADR	エネルギー	米ドル	ブラジル	6.3%
3	WALMART DE MEXICO-SER V	食品・生活必需品小売り	メキシコペソ	メキシコ	5.3%
4	AMERICA MOVIL-ADR SERIES L	電気通信サービス	米ドル	メキシコ	5.2%
5	ITAU UNIBANCO HLDNG-PREF ADR	銀行	米ドル	ブラジル	5.1%
6	GRUPO FINANCIERO BANORTE-0	銀行	メキシコペソ	メキシコ	4.2%
7	B3 SA - BRASIL BOLSA BALCAO	各種金融	ブラジルリアル	ブラジル	3.4%
8	CENTRAIS ELETRICAS BRAS-PR B	公益事業	ブラジルリアル	ブラジル	3.2%
9	LOJAS RENNER S.A.	小売	ブラジルリアル	ブラジル	3.1%
10	LOCALIZA RENT A CAR	運輸	ブラジルリアル	ブラジル	3.0%
組入銘柄数					42銘柄

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。  
 (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。  
 (注) 国(地域)につきましては発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

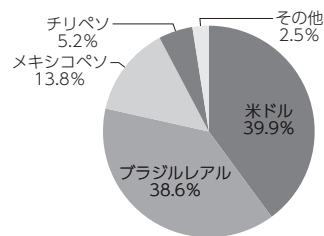
#### 【資産別配分】



#### 【国別配分】



#### 【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。  
 (注) 国別配分につきましては発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

## 〈当ファンドのベンチマークについて〉

当ファンドは、約款でMSCI EMラテンアメリカ10/40インデックス（円ベース）をベンチマークとすることを定めております。

ベンチマークとは、ファンドの運用をする際、投資成果の規準となる指標のことです。

MSCI EMラテンアメリカ10/40インデックス（円ベース）は、MSCI Inc.が開発したMSCI EMラテンアメリカ10/40インデックスをもとに、委託会社が独自に算出したものです。

MSCI EMラテンアメリカ10/40インデックスは、MSCI EMラテンアメリカ・インデックスを基に、1銘柄の組入比率の上限を指数全体の10%、5%以上組入れる銘柄の組入比率の合計を指数全体の40%までに制限したもので、投資ファンドの信用リスクの分散を求めるUCITS指令（欧州委員会が定めたEU域内における投資ファンドの統一基準）の趣旨に沿って指数構成銘柄の組入比率を調整した指数です。

MSCI EMラテンアメリカ10/40インデックスに関する著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。MSCI Inc.が指数構成銘柄への投資を推奨するものではなく、MSCI Inc.は当指数の利用に伴う如何なる責任も負いません。MSCI Inc.は情報の確実性および完結性を保証するものではなく、MSCI Inc.の許諾なしにデータを複製・頒布・使用等することは禁じられております。

## 〈代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について〉

### ○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社に帰属します。

### ○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

### ○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

### ○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

### ○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

MSCIは、本資料に含まれるいかなるMSCIのデータについても、明示的・黙示的に保証せず、またいかなる責任も負いません。MSCIのデータを、他の指数やいかなる有価証券、金融商品の根拠として使用する、あるいは再配布することは禁じられています。本資料はMSCIにより作成、審査、承認されたものではありません。いかなるMSCIのデータも、投資助言や投資に関する意思決定を行うこと（又は行わないこと）の推奨の根拠として提供されるものではなく、また、そのようなものとして依拠されるべきものでもありません。